

風戸研究奨励会 第五回〈風戸賞〉受賞講演会

開催報告

公益財団法人風戸研究奨励会（理事長 田中 通義）は、2012年5月14日（月）、公益社団法人日本顕微鏡学会 第68回学術講演会・冠ワークショップとして、第五回〈風戸賞〉受賞講演会を開催しました。（於 つくば国際会議場）当日は、日本顕微鏡学会の方をはじめ、企業や研究所、市民の方など、多くの方々にご来場いただきました。

講演会は以下のプログラムで行われ、参加者の皆様から積極的なご質問があり、受賞講演会への関心の高さが伺えました。

ご参加いただきました皆様には、厚くお礼申し上げます。

理事長 挨拶

田中 通義（東北大学 名誉教授）



文部科学省 総括審議官 田中 敏 様

特別講演

演題：「イノベーション創出と科学技術政策」



特別講演

演題：「局所絶対年代分析で拓く太陽系年代学
～SIMSによる太陽系史解読～」



大阪大学 大学院理学研究科
教授 寺田 健太郎 様

第五回〈風戸賞〉受賞講演



内田 正哉 様
埼玉工業大学 先端科学研究所 准教授

研究課題：
「軌道角運動量を搭載した電子ビームの実現」



中川 輝良 様
カルフォルニア大学 サンディエゴ校
アシスタントプロフェッサー

研究課題：
「電子顕微鏡を用いた脳グルタミン酸受容体複合体
形成過程の解析」